

「サンダンス・NHK国際映像作家賞2010」 ファイナリスト決定

アメリカのサンダンス・インスティテュートとNHKは11月16日サンダンス・NHK国際映像作家賞2010のファイナリスト(最終候補)12作品を発表しました。同賞は国際映画界における新しい才能を支援し育てることを目的に毎年実施されているもので、世界の4つの地域から各1作品が日米の国際審査委員によって選ばれます。受賞作品は2010年1月にユタ州パークシティで行われるサンダンス映画祭で発表され、賞金1万ドルと映画完成時のNHK放送権購入が約束されます。

「サンダンス・NHK国際映像作家賞2010」のファイナリストを次のとおりお知らせ申し上げます。

ヨーロッパ部門

白雪姫 Snowwhite	パブロ・ベルヘール (スペイン) Pablo Berger
私は改名する: アラバーディ I'm Going To Change My Name aka Alaverdy	マリア・サキアン (アルメニア) Maria Saakyan
エレナ Elena	アンドレイ・ズビャギンツェフ (ロシア) Andrei Zviagintsev

ラテンアメリカ部門

エリ Heli	アマット・エスカランテ (メキシコ) Amat Escalante
ディレイ La demora (The delay)	ロドリゴ・プラール (ウルグアイ) Rodrigo Plá
ミリタント El Lugar del Hijo (The Militant)	マヌエル・ニエト (ウルグアイ) Manuel Nieto

アメリカ部門

フォー・エレン For Ellen	ソー・ヨン・キム So Yong Kim
南の果ての野獣ども Beasts of the Southern Wild	ベン・ツウエイトリン Benh Zeitlin co-writer Lucy Alibar
氷上にて On the Ice	アンドリュー・オペア・マククリーン Andrew Okpeaha MacLean

日本部門

静かなひと Sleeping Beauty	中島良 共同脚本 入江信吾 Ryo Nakajima co-writer Shingo Irie
泣かない女はいない No Woman No Cry	日置珠子 Tamako Hioki
朝日ヶ丘の素晴らしき人々 The Wonderful Lives at Asahigaoka	山岡大祐 共同脚本 江藤有吾 Daisuke Yamaoka co-writer Yugo Eto

サンダンス・NHK国際映像作家賞 これまでの受賞作品(抜粋・年数は受賞年)

「ファチョ」(2008 チリ)アレハンドロ・フェルナンデス・アルメンドラス
「ザ・グッド・ハート」(2007 アイスランド)ダーグル・カリ
「溺れさせないで」(2006 アメリカ)クルーズ・アンジェルス
「タホ湖」(2006 メキシコ)フェルナンド・エンムブケイ
「クローンは故郷をめざす」(2006 日本)中島 莞爾
「ボディガード」(2005 アルゼンチン)ロドリゴ・モレノ
「世界の終わりの過ごし方」(2005 ルーマニア)カタリン・ミツレスク
「酒井家のしあわせ」(2005 日本)呉 美保(お・みぼ)
「君とボクの虹色の世界」(2004 アメリカ)ミランダ・ジュライ
「ウイスキー」(2003 ウルグアイ)ホアン・P・レベラ&パブロ・ストール
「ウール100%」(2003 日本)富永まい
「タブロイド」(2002 エクアドル)セバスチャン・コルデロ
「水の女」(2001 日本)杉森秀則
「スリープ・ディーラー」(2002 アメリカ)アレックス・リヴェラ
「ランドリー」(2000 日本)森 淳一
「彼女を見ればわかること」(1999 アメリカ)ロドリゴ・ガルシア
「沼地という名の町」(1999 アルゼンチン)ルクレシア・マルテル
「スモーク・シグナルズ」(1996 アメリカ)クリス・エア
「セントラル・ステーション」(1996 ブラジル)ウォルター・サレス
ほか

サンダンス・NHK国際映像作家賞2009(前回)の受賞作品

(いずれも制作中)

「エボリューション」 ルシル・ハジアリロヴィッチ (ヨーロッパ部門:フランス)

「風紀員」 ディエゴ・レルマン (ラテンアメリカ部門:アルゼンチン)

「ザ・ガール」 デビッド・ライカー (アメリカ部門)

「彼女のSpeed」 倉田ケンジ (日本部門)

サンダンス・NHK国際映像作家賞

映画生誕100年を記念して1996年にNHKとサンダンスが行った「シネマ100・サンダンス国際賞」の趣旨を継承し97年1月にNHKとサンダンス・インスティテュートが共同で発足させたプロジェクト。才能ある若い映像作家を世界中から発掘また支援し、21世紀の映像文化発展に貢献することを目的としている。日本、アメリカ、ラテンアメリカ、ヨーロッパ各地域でシナリオを募集。それぞれの地域で予備審査を行い、最終審査は世界の第一線で活躍する映画制作者からなる国際審査委員会が行い、各地域1名、計4名の最優秀者を選出する。

サンダンス・インスティテュート

1981年に俳優・監督のロバート・レッドフォードによって創設された映画人養成のための非営利団体。毎年1月にアメリカ ユタ州パークシティで開催される「サンダンス映画祭」はインディペンデント系映画の祭典として世界的注目を集めている。さらに、高度な監督養成研修「ジューン・ラボ」をはじめ世界的なネットワークを活かした様々なプログラムを行っている。サンダンス・インスティテュートがこれまで支援・養成した人材には、以下の映画作家がいる。

クエンティン・タランティーノ(「レザボアドッグス」「パルプ・フィクション」「キル・ビル」)

ラッセ・ハルストレム(「ギルバート・グレイプ」「シヨクラ」)

ポール・トーマス・アンダーソン(「ブギーナイツ」「マグノリア」)

キンバリー・ピアース(「ボーイズ・ドント・クライ」)

クリス・エア(「スモーク・シグナルズ」)

ウォルター・サレス(「セントラル・ステーション」「モーターサイクル・ダイアリーズ」「ダーク・ウォーター」)